

2. 10 有機フッ素化合物の測定結果

1. 調査方法

1. 1 調査対象物質

調査対象の有機フッ素化合物は、パーフルオロカルボン酸類(PFCAs)はPFHxA(C6)及びPFOA(C8)の2種、パーフルオロアルキルスルホン酸類(PFASs)はPFOS(C8)とした。

1. 2 分析条件及び前処理

測定方法は既報¹⁾に準ずる。

1. 3 調査地点及び調査日

淀川本川8地点は2回(平成31年4月10日及び令和元年10月10日)、柴島浄水場原水及び浄水は2回(平成31年4月11日及び令和元年10月11日)とした。

2. 調査結果

2. 1 淀川本川8地点

調査結果を表-1に示す。PFOAは、すべての調査地点において検出された。PFHxAとPFOSについても、4/10の鳥飼大橋左岸を除きすべての調査地点で検出された。

2. 2 柴島浄水場原水及び浄水

調査結果を表-1に示す。調査対象物質がこれまでの調査結果同様に検出された。柴島浄水場原水における過去10年のPFHxA、PFOA及びPFOSの濃度推移を図-1に示す。3種類とも最近数年間の検出濃度に大きな変動はなく、ほぼ横ばいとなっている。

表-1 淀川本川8地点並びに柴島浄水場原水及び浄水調査結果

項目		採水地点	定量下限値	瀬田川(大橋)		木津川(御幸橋)		宇治川(御幸橋)		桂川(宮前橋)		柴島原水	
				4/10	10/10	4/10	10/10	4/10	10/10	4/10	10/10	4/11	10/11
PFCAs	PFHxA		2	2	3	3	3	2	2	3	3	2	3
	PFOA		2	4	6	8	9	5	6	7	11	6	9
PFASs	PFOS		1	3	3	3	2	7	3	9	16	4	3

項目		採水地点	定量下限値	枚方大橋左岸		枚方大橋右岸		鳥飼大橋左岸		鳥飼大橋右岸		柴島浄水	
				4/10	10/10	4/10	10/10	4/10	10/10	4/10	10/10	4/11	10/11
PFCAs	PFHxA		2	4	3	2	2	<2	3	2	4	3	5
	PFOA		2	11	11	6	7	5	10	6	9	6	11
PFASs	PFOS		1	5	4	5	4	<1	5	2	4	3	2

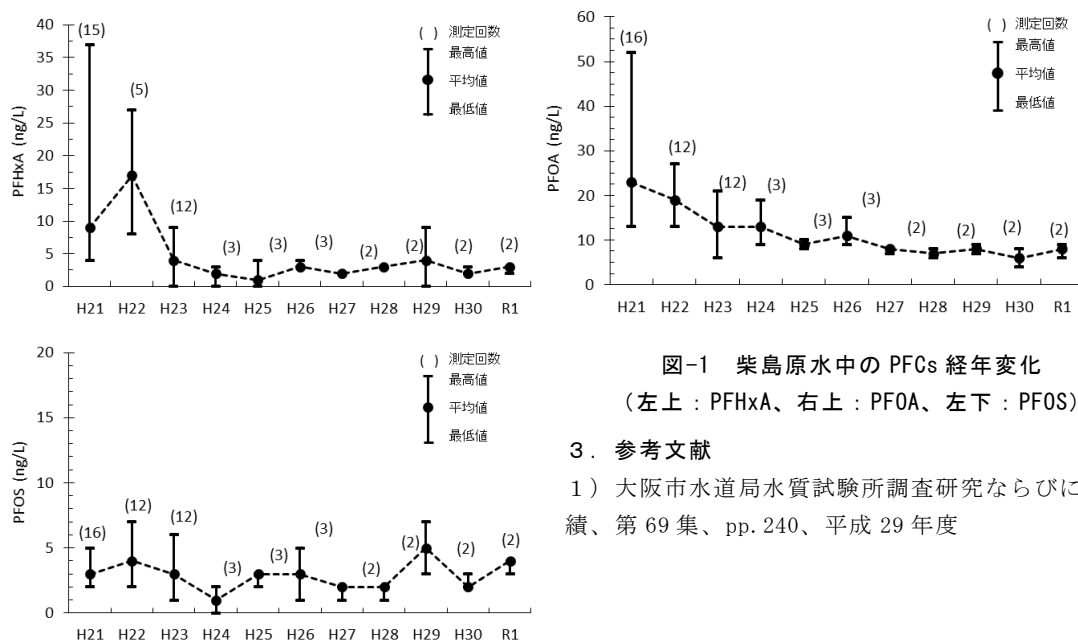


図-1 柴島原水中のPFCs経年変化
(左上:PFHxA、右上:PFOA、左下:PFOS)

3. 参考文献

1) 大阪市水道局水質試験所調査研究ならびに試験成績、第69集、pp.240、平成29年度